

令和4年度学校経営について

山鹿市立大道小学校 校長 池田 功



令和3年度 卒業式 (保護者代表あいさつ)

1 学校経営の基本方針と重点事項

山鹿市立大道小学校

(1) 学校経営の方針

みんなが喜んで来る学校

保護者が喜んで通わせる学校 児童が喜んで登校する学校 教職員が喜んで勤務する学校

① 児童が喜んで登校する学校

教育の根幹に人権尊重の精神(人権の共存)を据え、児童一人一人にしっかりと寄り添い、一人一人を大切にしたい教育に努めていく。児童に教育活動を通して、達成感や有用感を持たせ、自尊感情を高めていく。

② 保護者が喜んで通わせる学校

児童一人一人にしっかりと寄り添い、一人一人を大切にしたい教育に努め、児童の成長した姿で伝えていく。これまで築かれた信頼関係の上に、児童を中心に据え、保護者・教職員が連携して育てていく。

③ 教職員が喜んで勤務する学校

いつでも和気藹々とした職員室の雰囲気づくりや課題に対してチームで対応するなど職員を孤立させない体制づくりを行う。職員が、より主体性、積極性を持って学校経営に参画できるように、3つのプロジェクト(「やさしく【豊かな人間性の育成】部」「かしこく【確かな学力の向上】部」「たくましく【健やかな体力づくり】部」)を活性化させる。

働き方についても定時退勤日(毎週金曜日)の確実な実施や部活動がなくなった時間の有効活用を図る。

(2) 大道小学校校訓

やさしく かしこく たくましく

(3) 学校教育目標

ひまわりのように咲く、子どもを育てる！

本校はめざす児童の姿として、「ひまわり」の詩を大切にしてきた。

ひまわり

第24代校長 八木田房夫

陽ざしを求めて育つ姿に **たくましさ**を見
行儀よく並んだ花びらに **かしこさ**を感じる
みどりの葉っぱに **やさしさ**を覚え
かたむきかげんの茎に **考える姿**を想う
ひまわりよ ひまわりよ



【校長の思い】

本校は、「ひまわりのように咲く、子どもを育てる学校」でありたい。

○「ひまわり」

- ・ひまわりは、いつも笑顔で明るい花である。
- ・ひまわりは、太陽（「夢」「目標」）に向かって咲く正しい花である。
- ・ひまわりは、暑い夏（「困難」）に負けず大きく伸びる花である。

○「咲く」

- ・児童の「夢」「目標」を達成できる、応援できる学校でありたい。

○児童252人が**喜んで登校する**学校である。

○児童の「夢」や「目標」を応援する学校である。

○保護者・地域から**大きな支援や協力**があり、**大きな期待**のある学校である。

○職員も**大きな責任・使命**があり、一生懸命に取り組んでいる学校である。

(4) めざす児童像、保護者像、教職員像

めざす児童

輝け！！ひまわりのように

～ 努力 挑戦の先に 笑顔を～ （児童会テーマ）

- ・やさしい児童
- ・かしこい児童
- ・たくましい児童

めざす保護者像

全ての人々と心寄せ合い、ひまわりのような元気いっぱいの子どもたちを育もう！！（PTA 重点努力目標）

～それぞれの花を大きく咲かせる土台づくり！～

- ・学校教育についての共通理解を図る保護者
- ・三者の連携を図り、教育環境の整備に努める保護者
- ・よき保護者となるための研修と親睦に努める保護者

めざす教職員像

子どもたちの「夢」や「目標」の実現に向け、専門性を磨き努力する教職員

- ・教育的愛情に溢れ、使命感のある教職員
- ・絶えず研修に励み、職務に徹する教職員
- ・人権尊重の精神を持った心豊かな教職員

(5) 本年度のテーマ

創る（ひまわり5）

○子ども一人一人の「夢」や「目標」の実現のために
5年後の子どもを「創る」1年に！

○5年後の子どもを育てるための、保護者、地域、職員を
「創る」1年に！

※夢や目標に向かって「5年後の子どもを創る」をテーマにして、「ひまわり5」の取組を柱として、新型コロナウイルスへの対応等、様々な状況の中で取り組んでいきたい。

児 童
保 護 者
教 職 員

「夢」や「目標」に向かって、5年後の自分自身を「創る」
5年後の子どもたちを「創る」PTA活動の更なる充実
5年後の子どもたちを「創る」教育活動を創造する
(職員の5年後の目標に向かって、指導力を「創る」)